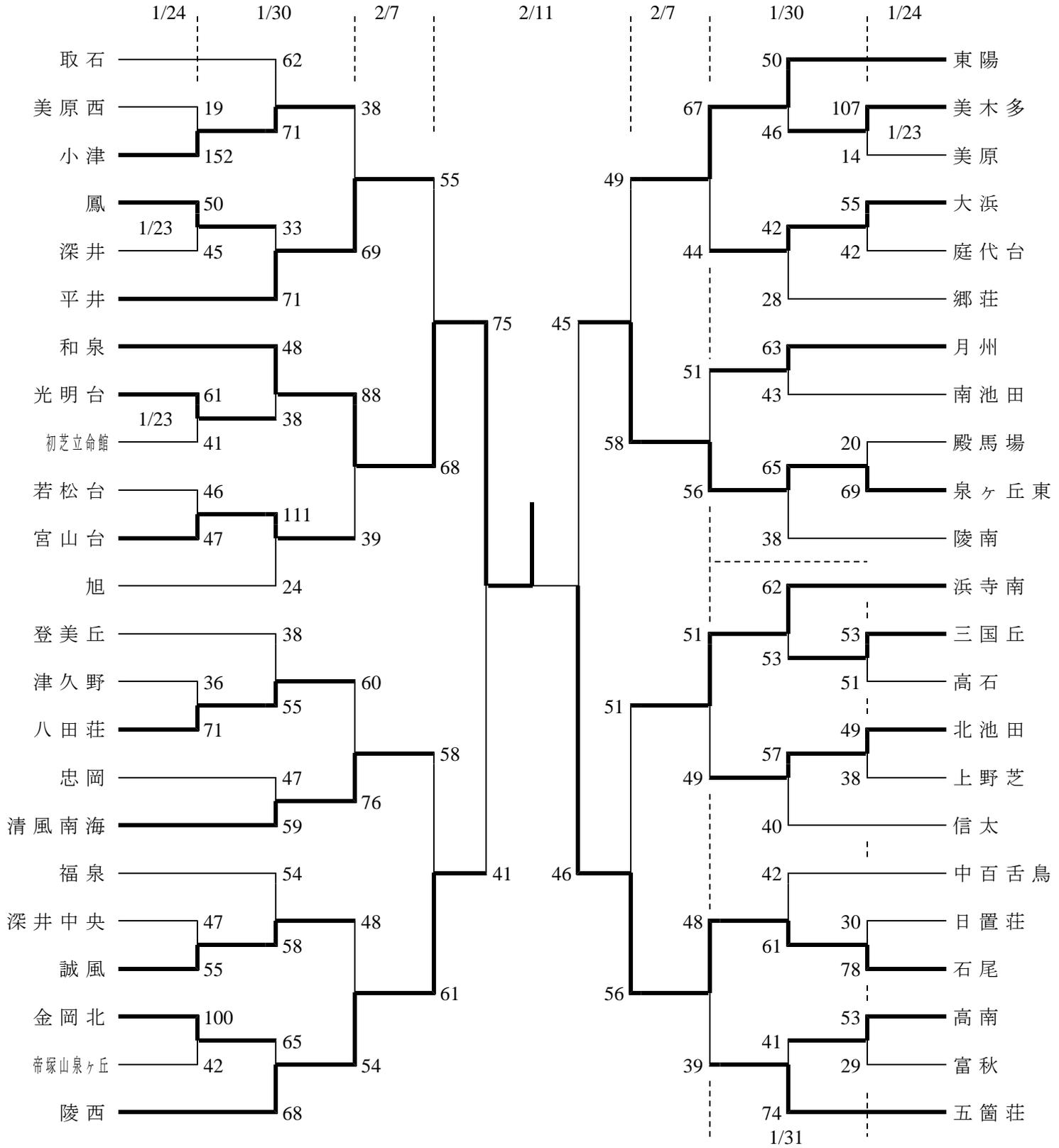


# 2009年度泉北地区新人大会

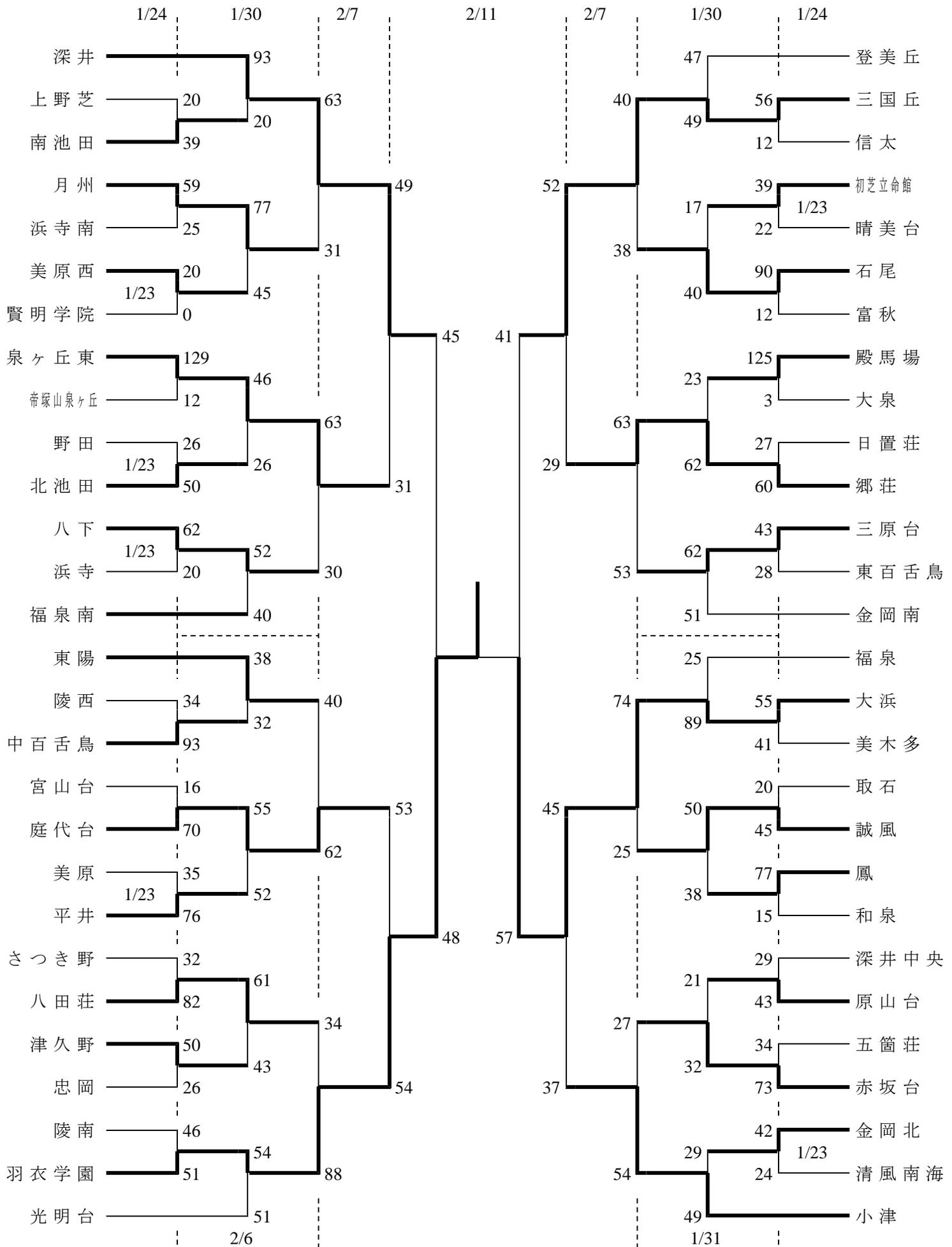
## 男子の部



決勝  
和泉 66 - 51 石尾

15 1Q 14  
22 2Q 9  
13 3Q 10  
16 4Q 18

女子の部



決勝  
羽衣学園 49 - 45 大浜  
13 1Q 11  
14 2Q 7  
10 3Q 8  
12 4Q 19

## 決勝戦評

◎男子 和泉 66 - 51 石尾

和泉⑤⑥⑦⑧⑩、石尾⑤⑥⑦⑯⑱で互いにハーフコートマンツーマンでスタート。ゲーム開始から石尾はリズムよく攻め、⑤のドライブや速攻などで9点を連取する。和泉はタイムアウトで落ち着きを取り戻し、⑦の3Pを中心に巻き返す。互いに譲らず15-14で第1Qが終了する。

第2Qに入ると石尾のディフェンスがルーズになり、和泉が⑥⑦⑩の1対1で次々に加点する。石尾はディフェンスを2-1-2ゾーンに変えるものの、流れは変わらず、37-23と和泉が大きくリードして前半を終える。

後半では石尾⑦のドライブに対し、和泉が速いカバーリングで守る。逆に石尾は和泉の1対1にカバーを準備できず50-33と流れを引き戻せず第4Qへ。

石尾はディフェンスをオールコートマンツーマンに変え流れを変えようとするが、和泉は落ち着いてボールを回し、主導権を譲らぬまま決勝をものにした。

シード校が次々と敗れた新人大会はノーシードから勝ち上がった和泉が制した。

(福嶋・芝山)

◎女子 羽衣 49 - 45 大浜

羽衣④⑥⑦⑨⑪で2-3のゾーン、大浜④⑤⑦⑧⑪でオールコートマンツーマンでスタート。大浜⑪のジャンプシュートで試合が動き出す。対する羽衣は④⑥のドライブから得点する。どちらも流れを引き寄せられないまま羽衣が2点リードで第1Qを終える。

第2Q、2-3のゾーンを攻めきれない大浜に対し、羽衣は⑥の1対1を起点に得点を重ねる。残り1分で羽衣⑪が4つ目のファウルでベンチに下がるものの、終了間際に3Pを沈めた羽衣が9点リードし前半を終える。

第3Qに入ると大浜は羽衣⑥のディフェンスを⑦から⑤に変える。両チームともに疲労が見え始め、単調なオフェンスが続く。互いにがまんの時間帯が続く中、羽衣が11点リードで最終Qに突入する。

第4Qが始まると大浜は⑨の3Pで追い上げのきっかけをつかむ。対する羽衣も⑬のジャンプシュートと速攻でリードを譲らない。一進一退の攻防が続く。残り1分半から大浜はタイムアウトをきっかけに④⑤の連続得点で5点差まで詰め寄る。すかさず羽衣⑥がやり返す。ここで大浜⑧が3Pを沈め、さらに⑤の得点で2点差まで追いすがる。しかし、最後に羽衣が速攻を決めて4点差で逃げ切った。

両校の健闘をたたえるとともに、今後一層のレベルアップを期待したい。

(松田・市原)